

本の紹介



認知症の人の イライラが消える接し方

介護 Library
植賀寿夫／著

出版社名 講談社

出版年月 2020年5月

ISBNコード 978-4-06-519574-1

(4-06-519574-8)

税込価格 1,540円

頁数・縦 222P 19cm

筆者は1979年生まれの介護福祉士、ケアマネジャー。
みのりグループホーム川内の施設長です。

この本は筆者が現場で培った認知症の人々への支援から導き出した支援の「勘所」が満載された本です。

ともすれば起こりがちな「支援者」の利用者への「制止」や「禁止」、利用者の生きている世界を壊すことが利用者スタッフとの対立を作り、ケアの障害になることを事例で説明しています。

この本の解説をしている生活とりハビリ研究所の三好春樹さんは「薬なんかより関係の力があるじゃないか」と述べています。

そしてこうつないでいます。「『共生』の方法を、医療は驚くほど持ち合わせていない。何しろ投薬で『問題行動』すら起こせないほど老人を弱らせてしまうのだ」「では、『共生』の方法はどこにあるのだろう。実は、介護がそれを持っている。いや、正しく言うと、いい介護現場にこそ存在している」と。

介護現場を作るのはわたしたちと家族。

平易な文書で書かれた認知症介護のヒント満載です。

新型コロナウイルスについて 事務所の取り組み



当事務所が提供する訪問介護を中心とした福祉サービスについては、新型コロナウイルス感染発生の当初から社会基盤を支える事業の位置付けとして行政からサービスの継続的な提供を求められております。緊急事態宣言の対象地域となりましても利用者さんや従業員の安全に十分に留意し、引き続きサービスの提供を行ってまいります。

緊急事態宣言後、地方自治体が順次方針を作成。それにより、行政機関や保健所等の要請・指示に応じて一部サービスの休止や変更などの可能性があるかもしれません。

その場合は速やかにご利用者さんへ案内してまいります。

☆ヘルパー訪問時

マスク着用

手洗いし消毒液で手を消毒して訪問します。

万が一実行していないヘルパーがおりましたら遠慮なくご指摘ください。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染により感染します。空気感染は起きていないと考えられていますが、閉鎖した空間・近距離での多人数の会話等には注意が必要とされています。

マスクの着用、換気、支援の度に手洗いをする等により感染防止対策を徹底したいと思います。生活支援などの場合、可能であれば別室に移動していただくようご協力お願いします。

引き続き、きょうと福祉倶楽部ヘルパー一同、プライベートでも閉鎖された人混みへの参加の自粛、体調管理に取り組みます。



有限会社 おとくに福祉研究所
きょうと福祉倶楽部

〒617-0824
長岡京市天神4丁目7-12 ハイッポポ 101号
TEL 075-958-2560 FAX 075-957-2808
E-mail info@fukushi-club.com